

令和6年度

AI エッジシステムエキスパート養成講座

募集要項

令和6年7月18日

主催 愛媛大学大学院理工学研究科、
愛媛大学デジタル情報人材育成機構デジタル情報人材育成・リスクリングセンター
愛媛大学社会連携推進機構組込みシステム・人工知能・言語処理検討部会、
enPiT-Pro 組込みシステム分野担当教員（工学部工学科）

AI エッジシステムエキスパート養成講座の概要

目的

Society 5.0 および第4次産業革命の実現のためには、人工知能(AI)と Internet of Things (IoT)環境における「つながるデバイス」の社会的な普及が必要不可欠である。本履修証明プログラムは、コンピュータ工学の基礎から組込みシステム開発の基礎を学ぶこと、グループ開発の基礎を学ぶこと、および AI+IoT 組込みシステムの要素技術(画像処理・理解、知的システム、ディペンダブルシステム)の実習により、コンピュータ工学の基礎を理解し、IoT 環境において知的な組込みシステムの開発ができる人材、またはその導入の際の計画立案ができる人材を育成することを目的とする。

期間

令和6年11月～令和7年3月の週末(土日)に開講

科目

授業総時間は合計として60時間となる。本講座で開講する科目は以下の通りである。

・基礎(選択必修科目)

組込みシステム開発基礎(12時間)

AI基礎(12時間)

画像処理基礎(12時間)

※下記の修了要件を満足するために、3科目(組込みシステム開発基礎、AI基礎、画像処理基礎)のうち1科目以上を受講すること。

・グループ演習(必修科目)

グループ演習Ⅰ 小集団活動:課題設定・要求仕様策定(6時間)

グループ演習Ⅱ AI+IoT環境における組込みシステム開発実習(6時間)

・開発演習(必修科目)

AI+IoT環境における組込みシステム開発演習Ⅰ(12時間)

AI+IoT環境における組込みシステム開発演習Ⅱ(12時間)

AI+IoT環境における組込みシステム開発演習Ⅲ(12時間)

修了要件

総授業時間60時間の授業を受講し、さらにプレゼンテーション試験に合格すること。

修了証明・資格授与

修了者には「履修証明書」を発行する。また、履修証明書の交付を受けたものには、「愛媛大学 AI エッジシステムエキスパート」の認定資格を授与し、認定証を発行する。

開講スケジュール

令和6年度の時間割は表1に示す通りである。

表1 令和6年度のAIエッジシステムエキスパート養成講座の時間割

基礎	<p>11月23日(土) 11月24日(日) 1~4時間目 組込みシステム開発基礎</p> <p>11月30日(土) 12月1日(日) 1~4時間目 AI基礎</p> <p>12月7日(土) 12月8日(日) 1~4時間目 画像処理基礎</p> <p>※3科目(組込みシステム開発基礎、AI基礎、画像処理基礎)のうち1つ以上の科目を受講すること。</p>
グループ演習	<p>12月14日(土) 1~4時間目 グループ演習I 小集団活動：課題設定・要求仕様策定</p> <p>12月15日(日) 1~4時間目 グループ演習II AI+IoT環境における組込みシステム開発実習</p>
開発演習	<p>1月11日(土) 1月12日(日) 1~4時間目 AI+IoT環境における組込みシステム開発演習I</p> <p>2月1日(土) 2月2日(日) 1~4時間目 AI+IoT環境における組込みシステム開発演習II</p> <p>3月1日(土) 3月2日(日) 1~4時間目 AI+IoT環境における組込みシステム開発演習III</p>

※1~4時間目の時間帯は以下の通りである。

- 1時間目 9:00~10:30
- 2時間目 10:40~12:10
- 3時間目 13:00~14:30
- 4時間目 14:40~16:10

募集要項

募集人数

10名

受講申請資格

申請者は、四国内の産官の幅広い職種の社会人とし、次の①かつ②に該当する者に限定する。

- ① 大学卒業程度の学力を有する。
- ② 情報技術関連の実務経験を有する者、または、情報技術の導入に関わる管理者として実務経験を有する者。

受講料

20万円

受講申請手続

申請期間

令和6年8月1日（木）～10月20日（日）

提出の方法

受講申請書を以下のフォームから提出すること。

提出書類のデータを1つのフォルダに保存して zip ファイルに圧縮すること。

ファイル名は「R6AI エッジ受講申請書（氏名）」とすること。

提出先：<https://digital.ins.ehime-u.ac.jp/cdre/applied-form/>

提出書類

- ① 受講申請書データ（様式1、様式2）
- ② 写真データ
 - ・申請3ヶ月以内に撮影した上半身、無帽、正面向きのもの。jpeg等の画像データ形式であること。
- ③ 志望理由書データ（様式3）

<注意事項>

- ・申請手続後の提出書類の内容変更は認められません。

受講決定の通知

愛媛大学において申請書類を審査し、受講の可否を決定します。受講の可否は、本人宛にメールで通知するとともに、受講者については、受講案内、関係書類を送付します。

個人情報の取扱い

提出された申請書等に記載された氏名、性別、生年月日、住所、電話番号等の個人情報は、愛媛大学デジタル情報人材育成機構デジタル情報人材育成・リスキリングセンターが責任を持って管理します。

受講終了後は、この個人情報を利用することはなく第三者に開示することはありません。なお、受講者の所属組織名（企業名等）は、ホームページ等へ掲載させていただきます。

その他

学内の駐車場は利用できません。公共交通機関を利用してください。

問合せ先

〒790-8577 愛媛県松山市文京町 3 番

愛媛大学デジタル情報人材育成機構デジタル情報人材育成・リスキリングセンター

Tel : 089-927-8950 (事務担当 : 愛媛大学情報推進課)

E-mail : reskilling@stu.ehime-u.ac.jp

ウェブサイト : <https://digital.ins.ehime-u.ac.jp/cdre/>